

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム・サマリヤの家

目標達成計画

作成日: 平成 30 年 8 月 27 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	日々の支援などケース記録に記入しているが、記録をする事に時間を取り、利用者さんとのかわる時間が少なくなっていることがある。	○記入しなくてはいけない内容はきちんと記入をし、チェックで済むところは簡単にし、利用者さんとのかわりの時間を多くする。	○相互研修などで、ほかのホームの記録の仕方など見せてもらい、職員間で検討する。 ○利用者一人一人の日々の暮らしの様子やそれに関しての支援した内容などは、モニタリングやケアプランに反映できるので個別に記録をとる。	6ヶ月
2	40	運営推進会議において、意見や提案がほとんど出ていない。 意見が出やすいような工夫が必要。	○家族が会議に参加し意見を述べられるようにする。(話しやすい内容を考える) ○職員も議事録にも目を通し内容の把握に努める。	○会議の時の座る位置関係を考える。 ○グループホーム内で会議を行う。 ○6回の運営推進会議に家族に割り振って参加してもらう。 ○他のホームの運営推進会議に参加する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。